



## 開かれた教育センター

# 役立つ支援の充実へ!

和歌山県教育センター学びの丘のホームページにアクセスいただきありがとうございます。

当センターは、学校、教育関係機関や地域の方々のご支援を得ながら、教職員研修をはじめ、教育相談、研究開発、生涯学習などにおいて様々な事業を行い、充実を図って参りました。皆様方のご協力に厚く御礼申し上げます。

本年度は「研究の充実」「研修の充実」「学校支援」を3本柱に、各学校の教育活動に役立つ研究成果を提供するとともに研修内容を一層充実させ、各教育支援事務所をはじめ関係機関と連携を図りながら、「役立つ支援の充実へ!」をモットーに、さまざまな「学び」を支援していきます。

教職員研修については、本年度も「教職経験年数に対応した研修」と「専門性の向上を目指す研修」を実施します。新たに「校長のためのOJT研修講座」「わかやま再発見研修講座」「ESD(持続発展教育)研修講座」「高等学校地理歴史科教育研修講座」「特別支援教育基礎研修講座①②」「特別支援教育相談研修講座(基礎編)」「特別支援教育コーディネーター研修」を開設します。

また、南北に広い本県の地理的条件を考慮し、「小学校国語科教育研修講座」「小学校外国語活動研修講座」「グループアプローチ研修講座②」の3講座を紀北、紀中、西牟婁、東牟婁の4地方で開催します。

学校支援については、理科ふしぎ発見わくわくキャラバン(小学校理科観察・実験出前授業)、ICT授業活用サポート(ICTを活用した授業等についての校内研修・授業支援)、教科・領域等課題サポートなどの様々な取組を行います。

教育相談については、子どもの望ましい発育・発達を支援するため、教育関係者や児童生徒、保護者の方々を対象にした、心の教育相談及び特別支援教育相談を実施します。加えて、教育相談主事等派遣事業や、特別支援教育に対する支援も一層の充実を図っていきます。

学びの丘の施設活用では、昨年度、8校の児童生徒と教職員、約500人が当センターを訪れ授業を行いました。本年度も全校種を対象として、授業改善や特色ある授業づくりのための支援を行っていきます。

カリキュラムセンター機能の充実を図り、昨年度リニューアルした「きのくに学習館.net」では各種教材の閲覧やテレビ会議による教職員の相互交流、教育課題についての研修を行うことができます。

今まで以上に教職員の皆様や地域の方々に利活用していただき、より一層開かれたセンターになるよう、所員一丸となって努めて参ります。今後とも、よろしくお願い申し上げます。

平成23年4月

和歌山県教育センター学びの丘  
所長 稲生 淳